教職基礎演習Ⅰ（小学校）　長友大幸・吉村日出東

授業概要

本科目では、将来小学校の教員を志願する者が教員としての資質能力の基礎を体得することを志向し、小学校各教科等の内容、教職教養の内容等に重きをおいて授業を行う。特に前者においては、平成20年に改訂された学習指導要領との関わりを重要視しながら各教科の指導法についても触れる。

授業計画

第１回	オリエンテーション（教員採用選考試験の内容）
第２回	小学校各教科等の基礎学力の育成①　言葉・漢字
第３回	小学校各教科等の基礎学力の育成②　読み・書き
第４回	小学校各教科等の基礎学力の育成③　数量
第５回	小学校各教科等の基礎学力の育成④　図形
第６回	小学校各教科等の基礎学力の育成⑤　物理・化学
第７回	小学校各教科等の基礎学力の育成⑥　生物・地学
第８回	教育講演会（教員採用選考試験の動向）
第９回	生きる力（中央教育審議会答申の内容）
第10回	確かな学力（中央教育審議会答申の内容）
第11回	基礎・基本の内容（中央教育審議会答申の内容）
第12回	小学校での授業の参観　※学外活動（市内小学校）
第13回	小学校各教科等の基礎学力の育成⑦　日本史・世界史
第14回	小学校各教科等の基礎学力の育成⑧　地理・公民
第15回	小学校各教科等の基礎学力の育成⑨　生活・総合的な学習の時間
第16回	テスト・まとめ

到達目標

小学校各教科および教職教養の基礎を身に付ける。

履修上の注意

小学校の教職を目指すとの自覚を持って授業に参加すること。遅刻の取り扱いは，遅刻３回で欠席１回として扱う。また，20分以上の遅刻は欠席として扱う。

予習復習

授業内容は，将来教職に就く際に必要な基礎学力の育成を目的としたものである。毎回の授業が次の時間へ発展していくので、そのことを念頭において復習に力を入れること。

評価方法

原則として1/3を超える欠席をした者は評価の対象とはしないので気をつけること。評価は課題、テスト、プレゼンテーション等で総合的に判断する。

テキスト

文部科学省『小学校学習指導要領』
その他の資料については，授業内で説明する。